

平成29年度 第1回・第2回 市政モ二夕一会議報告書



旧端出場水力発電所

新居浜市 企画部 秘書広報課

平成29年11月

(事業の目的)

新居浜市では、市政に関する市民の皆さんの意見をお聴きし、市政運営の参考とするために、市政モニター制度を設けています。

今回の市政モニター会議は、参加希望いただきました市政モニターの皆さんに、市の施設見学や職員からの説明を通して市政への関心を高めていただくことを目的に実施しました。

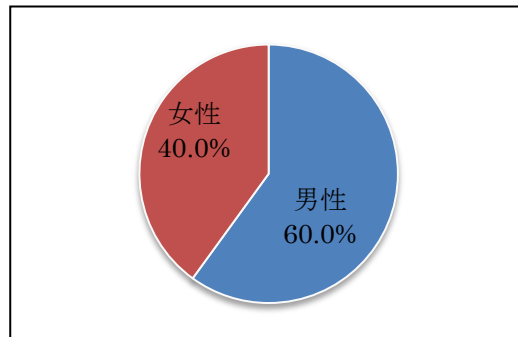
(日 程)

第1回会議	平成29年11月 9日(木)	9:00 ~ 12:00
第2回会議	平成29年11月14日(火)	13:30 ~ 16:30

(参加者の状況)

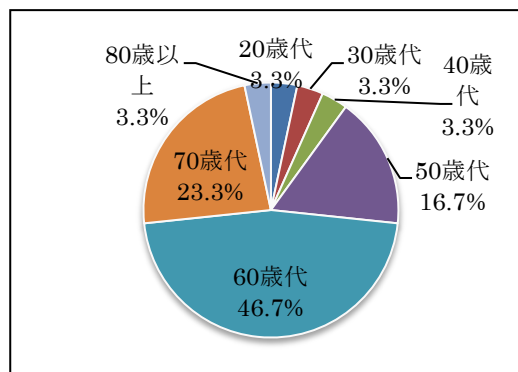
<性別>

	人数	割合
男性	18人	60.0%
女性	12人	40.0%
合計	30人	100.0%



<年代別>

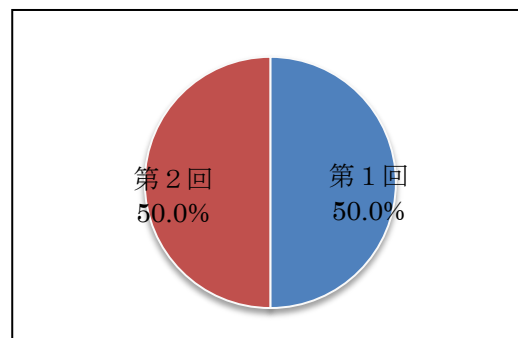
	人数	割合
20歳代	1人	3.3%
30歳代	1人	3.3%
40歳代	1人	3.3%
50歳代	5人	16.7%
60歳代	14人	46.7%
70歳代	7人	23.3%
80歳以上	1人	3.3%
合計	30人	100.0%



※年齢は平成29年4月1日時点

<参加日別>

	人数	割合
第1回	15人	50.0%
第2回	15人	50.0%
合計	30人	100.0%



※数値は、単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計は一致しない場合があります。

(見学先及び行程)

①山田社宅 (旧住友共同電力社長宅・監査役宅)

「新居浜市の近代化産業遺産保存活用の取り組みについて」
別子銅山文化遺産課より説明



山田社宅群は、住友別子銅山の最高責任者として新居浜の後栄策に取り組んだ鷺尾勘解治(1881～1981年)氏による都市計画の一環として、昭和初期に建設されました。概算約180haの土地に当時約250戸の住宅が建ち並び、全国的にこれだけの規模の昭和初期の社宅が残っていることは珍しく「国内最後の社宅群」とも呼ばれていましたが、現在は50戸程度となっています。

平成22年に住友共同電力(株)より寄贈いただき、現在市で管理している旧住友共同電力社長宅・監査役宅の二軒の社宅を見学し、山田社宅群の沿革や歴史、その特徴、市の保存活用のための取り組みなどについて、別子銅山文化遺産課より説明を受けました。

②自彊舎跡地



鷺尾勘解治氏が青年鉱夫の訓育のため発足した私塾である「自彊舎」の跡地を見学しました。

自彊舎跡地は、平成 26 年に旧自彊舎記念会より市に寄贈いただき、約 1 年の整備工事を経て、現在は鷲尾勘解治翁と自彊舎の活動の功績を顕彰する広場となっています。

③旧端出場水力発電所



旧端出場水力発電所は、明治 45 年に銅山への動力安定供給を目的として建設され、落差 597 m の水力を利用して、当時国内最大級の発電量を誇っていました。昭和 45 年に発電所は廃止されましたが、煉瓦造の建物内には、ドイツ・シーメンス社製の発電機やフォイト社製の水車などが操業時の状態で保存されており大変重要な産業遺産となっています。

新居浜市では平成 27～28 年度に「新居浜市旧端出場保存活用計画」を、外部の有識者や文化庁などの指導・助言を得て作成し、現在その実施設計に着手しています。

今回の会議では、旧端出場水力発電所を見学し、その沿革や歴史的意義、市の保存活用計画の内容等について、別子銅山文化遺産課より説明を受けました。

(参加者アンケート)

市政モニター会議に参加いただいたモニターの皆さんに、感想やご意見をうかがい、今後の参考とするためにアンケートを実施しました。

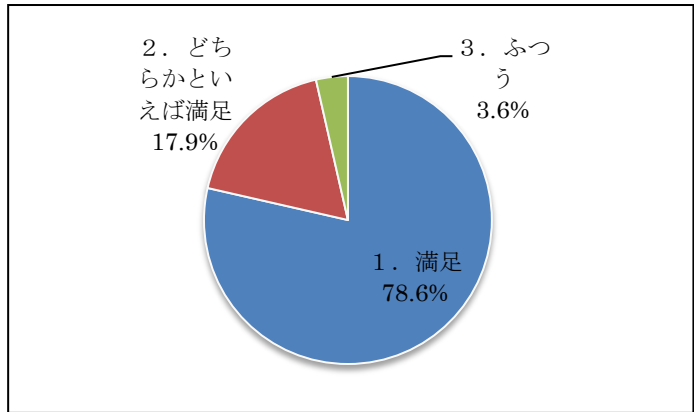
〈アンケート概要〉

調査対象者	第 1 回・第 2 回市政モニター会議参加者 30 人
調査期間	会議実施日～平成 29 年 11 月 28 日 (火)
調査方法	会議実施時にアンケート用紙を配布し、後日郵送で提出
回収数 (率)	28 人 (93.3%)

<調査結果>

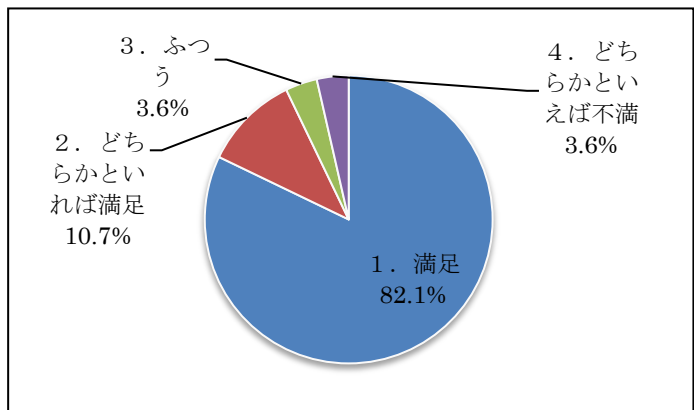
Q 1. 今回の施設見学テーマや見学先の設定についてどう思いましたか。5段階の満足度でお答えください。(1つ選択)

1. 満足	22人
2. どちらかといえば満足	5人
3. ふつう	1人
4. どちらかといえば不満	0人
5. 不満	0人
合計	28人



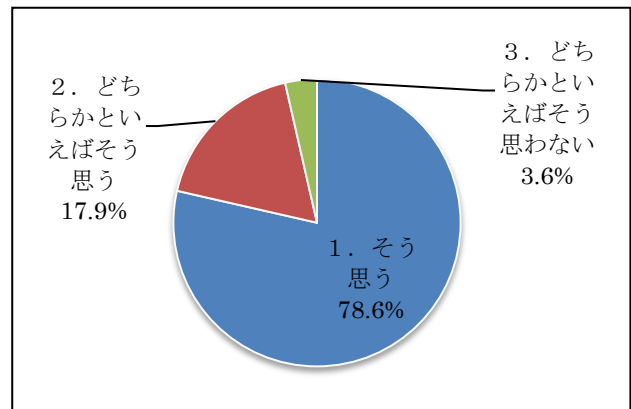
Q 2. 今回の施設見学の内容や職員からの説明はいかがでしたか。5段階の満足度でお答えください。(1つ選択)

1. 満足	23人
2. どちらかといえば満足	3人
3. ふつう	1人
4. どちらかといえば不満	1人
5. 不満	0人
合計	28人



Q 3. 今回の施設見学に参加して、市の取り組みに対する理解や関心が高くなったと思いますか。(1つ選択)

1. そう思う	22人
2. どちらかといえばそう思う	5人
3. どちらかといえばそう思わない	1人
4. そう思わない	0人
合計	28人



Q 4. 今回の施設見学会に参加しての感想やご意見を自由に記入してください。(自由記入)

たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。本報告ではご意見の一部を紹介します。

- ・担当課の説明はわかりやすく、非常に良かったと思う。旧端出場水力発電所の一般公開、日暮別邸の移築等が楽しみです。各テレビ局へロケ依頼等を行い、もっと全国にPR発信して行くことが大事である。
- ・旧住友共電の社宅はとても広くて、南北の風通しが良く東西に長い、とても快適な造りで、あの時代にこんな家に住んでいたなんすごいな、と思いました。新居浜の産業遺産をもっと全国的に発信してほしいです。
- ・普段見ることのできない場所に行き、貴重な話を聞くことができ、特別感もあり大変満足できました。今回のようなバスツアーを、県内外の方向けに行い、PRするともっと観光客が増えると思います。
- ・新居浜には産業遺産が「ある」と胸を張って他の地域の人に言えると確信した。観光資源にして十分な内容である。もっとPRをうまくしてほしい。
- ・担当課に説明してもらいながら見学すると、初めて聞く話も多々あり、大変有意義だった。
- ・旧端出場水力発電所や周辺の遊歩道の整備ができ、一般公開されるのを楽しみにしています。小中学生や社会科見学のコースになるといいですね。
- ・去年も参加しましたが、見学場所が異なり非常に良かったです。また、説明が細部に至って良く理解できました。
- ・生まれ育った新居浜に多くの産業遺産があることを知った。もっと市民の方に知ってもらいたい。この大切な遺産を後世に残して行くことが私たちの務めだと思います。
- ・施設の内部に入って、市の担当者から説明を受けたので、詳しい歴史背景が理解でき、大変勉強になりました。後世に残る新居浜市の財産として、住友各社と共に保存修理等に尽力してほしいと思います。
- ・市の産業遺産保存活用の取り組みが真剣なものであることが、よく理解できました。旧住友共電社長宅の内部は本当に綺麗で、手入れが行き届いていました。特に感動したのが、旧端出場水力発電所です。円形の窓からの木洩れ日も素敵で、当時の機械がそのまま残っていることから見て、規模は小さくても富岡製糸場に引けを取らないのではと思いました。世界遺産登録目指して、頑張してほしいです。
- ・山田社宅の一部保存計画は、耳新しく嬉しく感じた。幹部社宅のみでなく、一般社員社宅も一部残してほしい。社宅全景をできれば模型で作ってほしい。
- ・一般には公開されていない場所を見学できて大変良かったです。文化遺産として残して、観光施設としてリニューアルした結果を楽しみにしています。口屋あかがねの松のクローン松も宣伝しては。
- ・別子銅山近代化産業遺産については、市民の間からも世界遺産として登録されるよう気運が高まっている中で今回のモニター会議は大変有意義である。担当者の説明も、大いに勉強のあとが伺えて好感が持てた。
- ・マイントピア別子を窓口に、東平のマチュピチュ、別子銅山記念館、旧山根製錬所煙突、広瀬歴史記念館、星越選鉱場、山田社宅、口屋跡など総括し、別子銅山の歴史をゆっくり見てもらえる総合的観光原資としてのまとめが急務ではないでしょうか。
- ・初めて参加しましたが、まずまずではないでしょうか。市の職員と市民のコミュニケーションが取れてよいのでは。市民との距離が近くなることを望みます。
- ・貴重な遺産をじっくり見ることができ、大変有意義でした。改善すべき点は、休憩に立ち寄ったマイントピア別子の外のトイレが和式が多かったので、洋式を多くするようにしてほしいです。
- ・スピーディ感を持って観光益に結び付けてほしい。観光地の面化が必要。
- ・見学場所が3ヶ所で時間にゆとりがあったのは良かった。下部鉄道跡の自転車道の整備の説明や、バスの中からのみでも現地の紹介があっても良かったのではないかと。

- ・参加者の方々はそれなりに興味を持ち出席しており、質問もいろいろ出るので、それなりに回答できるよう準備をしておいてほしい。市の取り組みへの理解は、市がこれからどのように対応しようとしているのか、今までの経緯を含め、もっと詳しく説明する必要があるのではないのでしょうか。
- ・別子銅山の歴史がよく理解でき、大変有意義な見学会でした。参加者の中に関係者の方もいらっしゃって、生の声で、また生の状況を説明していただいたのも良かったです。
- ・最近、えんとつ山に登り、えんとつ山倶楽部の方とお話しましたが、地域の方の努力に感謝です。素晴らしい施設が保存されていることを嬉しく思います。温故知新、明日の新居浜へどのように活用していくか楽しみです。
- ・今まで知らなかった歴史や施設の中を見たり聞いたりして、銅山遺産への関心が高まった。眠れる遺産を一つでも二つでも、光を当て、知らせ、興味・関心の輪を広げて行ってほしい。
- ・新居浜市に住んで50年以上になりますが、今回施設見学会に参加し、今まで知らなかったことを多く勉強する機会になりました。
- ・住友のまちとして発展してきた新居浜の事を少しですが、知ることができました。個人的には、機械音痴なので水力発電所の中は興味を持つことができませんでした。
- ・水力発電所の見学は良かったが、何かカビ臭があり、マスク等が必要だと思いました。
- ・楽しく見学できたが、一カ所、外から2階に入る際に手すりがなく危険、ヒヤリとした。
- ・時間配分は良好。参加者に関係者がいて、大変参考になりました。参加者のバックボーンの事前確認も必要では。施設の活用について、もっと市民の意見を募ってはどうか。
- ・通常であれば見学することのできない、水力発電所の内部も見学することができて、貴重な機会となりました。今後の活用や一般公開に期待しています。

Q5. 来年度以降の施設見学会で、設定したら良いと思うテーマや見学先があれば記入してください。(自由記入)

たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。本報告ではご意見の一部を紹介します。

- ・東平地区、東洋のマチュピチュ
- ・旧別子地区。時間の都合もありますが可能な範囲からでも。
- ・四阪島
- ・多喜浜塩田について
- ・大島
- ・あかがねミュージアム
- ・上下水道関係の施設
- ・生活に密着している取水場、下水処理場、清掃センター
- ・市の施設で職員が頑張っている姿や苦労している話を聞きたいと思います。
- ・住友グループ等の工場見学
- ・体育施設と建設予定の総合運動場
- ・新居浜の歴史の中で港湾は欠かせないと思います。口屋から始まる港の設備について見学したい。
- ・塩田跡、四阪島等新居浜を造った歴史遺産と、現在の最先端技術を有する企業の訪問、見学を希望
- ・新居浜検定(本)に載っているツアーはどうですか？

～ご協力、ありがとうございました～